

【16】柔道競技

1 期 日 2026年 8月16日（日） 1 日間

種 別	8月16日（日）
少年男子	各府県総当たりリーグ戦
女 子	

2 会 場 湖北THGツインアリーナ（長浜伊香ツインアリーナ）
〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山183-3
TEL 0749-82-4119

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	5	6	36	72
女 子	3	1	5	6	36	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 各種別とも府県対抗、得点試合、リーグ戦を実施する。
- (2) 最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。
- (3) 試合中に負傷棄権した選手について、ドクターの診察で安全が確認されれば、次の試合への出場を認める。
- (4) 試合時間は4分間とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり、有効）がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
- (5) チーム間の勝敗決定方法
 - ア 勝者数（「一本勝ち」「優勢勝ち」等を問わない）の多いチームを勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」（それと同等の勝ちを含む）による勝者数の多いチームを勝ちとする。
*この場合「不戦勝ち」「棄権勝ち」「反則勝ち」も「一本勝ち」と同等に扱う。
 - ウ イで同等の場合、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合、「有効」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - オ 内容が同等の場合は、引き分けとする。
- (6) 府県対抗順位決定方法
 - ア 勝ち数の多いチームを上位とする。
 - イ アの内容が同じ場合には、チームの負け数の少ない方を上位とする。
 - ウ イの内容が同じ場合には、全試合を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
 - エ ウの内容が同じ場合には、「一本勝ち」相当の勝者数の多いチームを上位とする。
 - オ エの内容が同じ場合には、「技あり勝ち」の勝者数の多いチームを上位とする。
 - カ オの内容が同じ場合には、「有効勝ち」の勝者数の多いチームを上位とする。
 - キ カの内容が同じ場合には、全試合を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
 - ク キの内容が同じ場合には、「一本負け」相当の少ないチームを上位とする。
 - ケ クの内容が同じ場合には、「技あり負け」の少ないチームを上位とする。
 - コ ケの内容が同じ場合には、「有効負け」の少ないチームを上位とする。
 - サ コの内容が同じ場合には、リーグ戦で対象となるチーム間で勝敗がついている場合は、勝ちチームを上位とする。

シ リーグ戦において同順位で本大会出場にかかわる場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。（先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。）

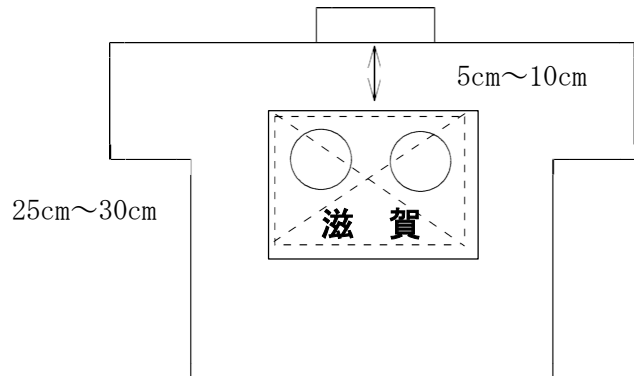
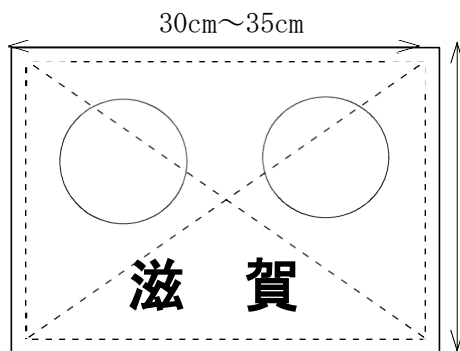
また、「引き分け」の対戦がない場合は、「両者反則負け」等で勝敗が決していない対戦の中から1組を選出する。なお、代表戦において「両者反則負け」等で勝敗が決まらない場合は、その代表戦を再試合とする。

- (7) 参加申込の選手が負傷等のため参加不能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、2026年8月13日（木）午後4時までに、滋賀県柔道連盟事務局に所定の手続きを完了した者に限る。それ以降は棄権とする。また、チーム3名以上の棄権者が出た場合は、それ以降の試合を不戦敗とする。なお、不戦敗チームのそれまでの戦績は有効とする。
- (8) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣（上衣、下穿はIJF赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯はIJF赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可）とする。
- (9) 柔道衣（背中）には、必ず下記の要領で所属府県名と苗字（姓）を明示したゼッケンを縫いつける。（ゼッケンの重ね縫いは禁止する。）

図1 ゼッケンの縫い付け方

図2 ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い糸で図示のように縫い付けること。



- ① 図1の ----- の部分を縫いつけること。（縦横並びに対角線）
- ② 図2のとおり、後ろ襟から5～10cm下部にゼッケンを縫い付けること。
- ③ 苗字は上側2/3、府県名を下側1/3に記載すること。
- ④ 書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦25～30cm、横30～35cmとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準総則5に定めるものほか、次による。

- (1) 参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした府県からのみ参加できる。
- (2) 成年男子及び女子種別に「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った府県にかかわらず、該当する府県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3、公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員資格を有する者。

(4) 選手の配列順位

ア 少年男子

選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを越え100kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

イ 女子

選手は、先鋒(体重52kg以下の少年)、次鋒(体重57kg以下の成年)、中堅(体重52kgを超え63kg以下の少年)、副将(体重63kgを超え78kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。ただし、出場府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者として行うことができる。

- (5) 選手は下記の計量(計量器には1回限り上がることができる)に合格すること。
ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わない。

(6) 選手の年齢基準

ア 成年種別に参加する者は、2008年4月1日以前に生まれた者とする。

イ 少年種別に参加する者は、2008年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

6 開始式

日 時 2026年8月16日(日) 10時30分

会 場 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)

7 その他

(1) 計量

日 時 2026年8月15日(土)

場 所 非公式計量：午後3時30分～午後4時00分

公式計量：午後4時00分～午後4時30分

湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)

(2) 審判・監督会議

日 時 2026年8月16日(日) 10時00分～10時20分

場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)

(3) 審判員の派遣

各府県は、審判員名を近畿柔道連盟と下記宛に報告すること。(別途事務連絡)

原則として、全柔連公認審判員Aライセンスの保持者とする。

〒521-1235 滋賀県湖南市北山台2丁目332-293

小林重和あて

TEL 090-5361-3920(事務局 小林携帯)

メールアドレス lao4525@gmail.com